

缶蹴りって仰いましたけど、
子供の頃の遊びってどんな遊びでしたか。

子供の頃は、公団住宅みたいな、それも高層の団地じゃなくて、2階建てのメゾネット団地みたいな家に住んでいました。同じ団地内に住んでいる同世代の友達とゴム跳びとか、缶蹴りをしょっちゅうしていました。でも、日が暮れてきても誰も探しに来てくれなくて…。それで泣いちゃったりして…。

そうなんですね。小さい頃から活発な
お子さんだったんですね。

学校の行き帰りに、『ここを通ったら近道じゃない？』
とか、『この道を行ったらどこに出るんだろう？』、
『こっちの方が近道？』なんていつも考えていました。



結構冒険もされたのですね。今でも冒険は好きですか。



やっぱり旅行に行くと…。『ここへ行くならこの道で』
って決められた道じゃない自分のルートを探したい。
でも、今だったら熊に会いそうね！



阿川さんだったら熊を巧みに退散させそうですが…本当に冒険が
好きなんですね。そういうところが日頃の健康に繋がっている
のでしょうか。いつも好奇心がおありで、いつも笑顔でとても楽
しそうにお見受けします。

笑みを絶やさずっていうんじゃないくて、バカみたいに笑っちゃうことを探
すのが好きなんです。中学校時代、友達と何かを企んでは先生を騙そうと
していたころのように、一生笑えることを探して生きていきたいと思っ
ています。